

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅢ講座・准教授
氏名 Name	西岡 美樹
専門分野 Academic Field	言語学・ヒンディー語学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ヒンディー語と日本語の言語対照研究				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>今年度は、前年度終了した科研課題「ウェブコーパスを利用したヒンディー語・日本語の複合動詞の対照研究」(課題番号: 15K02517) の研究の一環として、前年度までに扱えなかった補助動詞群についてウェブコーパスを用いて研究を進める。今年度は主に TAKE および PUT に焦点を当てて、その振る舞いについて分析を行う。前年度までに取り扱った補助動詞群についても、必要に応じて研究を進める。また、本ウェブコーパスをヒンディー語の言語研究でさらに有機的に活用できるよう、新たなコーパス検索ツールの開発について、海外の関連分野の研究協力者らと共に議論を行う。</p> <p>一方で、2015 年度に終了した科研課題「ヒンディー語と日本語の属格後置詞および格助詞・準体助詞の対照研究」(課題番号: 23652084) の研究の一環として、ヒンディー語の名詞修飾構造についてもさらに研究を進める。主に、日本語の格助詞・準体助詞「の」、内容補充に使用される「という」、連体修飾節に対し、ヒンディー語で使用される属格後置詞'kā'、接辞'vālā'、関係詞節、分詞節、同格接続詞'ki'等による名詞修飾の方策と対応させ、その機能について吟味する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本語学	外国語教育 (ヒンディー語)	日本語教育	地域研究 (ヒンディー語使用地域)	音声学
キーワード Keywords*2	コーパス	ヒンディー語	複合動詞	名詞修飾	日本語